

令和8年度

事業計画書

令和8年4月 1日から

令和9年3月31日まで

一般財団法人 品川ビジネスクラブ

令和8年度 事業計画書

I 基本方針

一般財団法人品川ビジネスクラブは、パーパスである「つなぐ力で Win-Win の価値創造」のもと、品川区に関わる企業・団体・個人を結ぶハブとして、創業支援、産業交流、人材育成に取り組んできた。

令和8年度は、「令和8年度予算編成に向けた基本方針」(令和7年12月10日令和7年度第3回理事会)に基づき、SHIP 会員および企業間のマッチングの質を高めるとともに、金融機関・教育機関・支援機関との連携を強化し、事業成長や新規事業創出につながる支援を拡充する。あわせて、区民・学生・若手起業家との接点を広げ、次世代を見据えた交流環境を整える。

これらを踏まえ、(1)財団事業 (2) 指定管理事業 (3)区受託事業を一体的に推進し、品川区の産業振興に寄与する。

3つの重点目標

- 1 成果に結びつく連携の強化(マッチングの高度化、支援機関・金融・教育連携)
- 2 次世代接点の拡充(区民・学生・若手起業家の発掘・育成)
- 3 変化に強い運営基盤づくり(中長期の環境変化に対応)

Ⅱ 事業計画(予算編成における事業実施方針)

1. 財団事業

1 ネットワーキング Shinagawa 形成事業

(1)区内産業団体の相互援助および連携の促進

① 産業団体連携促進会議の設置・運営

各団体の事務局が、企業支援に関する情報共有やネットワーク構築を協議する場を設ける。

【対象団体】

- 1.東京商工会議所品川支部
- 2.品川産業協会
- 3.東京中小企業家同友会品川支部
- 4.品川女性起業家交流会-しな job
- 5.五反田バレー
- 6.品川区商店街連合会
- 7.品川区勤労者共済会

【スケジュール】:年2回程度(年度当初および中間期)

② ビジネス功労賞(第2回)

平成30年度から実施してきた「ものづくり表彰」は、令和7年度に対象業種の見直し等を行い、「ビジネス功労賞」として再編した。本賞は、区内企業の優れた取組や社会的価値の創出を顕彰し、その成果を広く発信することで事業者の意欲向上および地域産業の活性化を図ることを目的としており、令和8年度も同枠組みで実施する。

【スケジュール】:対象企業選定:上半期 セレモニー実施:下半期

③ 東京商工会議所品川支部と連携した経営相談

企業経営者の様々な経営課題に応えるため、マル経融資(小規模事業者経営改善資金)相談および各種補助金に係る計画書作成支援などの「出張相談窓口 in SHIP」を、引き続きを開催する。

【スケジュール】:経営相談会:毎月

④ その他産業団体との連携

各産業団体との連携を強化するため、各団体が抱える課題の解消に役立つセミナー等を共同で開催する。また、協賛として参画する。

【スケジュール】：随時

(2) 大崎・五反田エリア地域連携事業

① 一般社団法人五反田バレーおよび五反田バレーユニバーシティとの連携

大崎・五反田エリアに集積するスタートアップコミュニティである五反田バレーとの連携を通じ、当財団のネットワークを活かして区内産業の活性化につなげる。あわせて、「五反田バレーユニバーシティ」の活動にも参画し、交流機会を拡充する。

【スケジュール】：随時

② 大崎図書館との連携イベント

SHIP 利用者のビジネスに役立つよう、図書館からの貸出本を配架した「ビジネス図書コーナー」をラウンジ内に設置する。また、図書館利用者を対象とした共催イベントを実施する。

【スケジュール】：図書入替え：毎月 連携セミナー：年2回

(3) その他連携事業

① 品川区との連携

品川区が推進する「品川スタートアップ・エコシステム」において、当財団は関係者をつなぐハブとして連携を推進する。

【スケジュール】：随時

② 他創業支援施設との連携

区内の創業支援施設（武蔵小山、西大井、天王洲、広町）と連携を深め、在籍企業同士のネットワーク構築に貢献する。

【スケジュール】：随時

③ 産学官連携フォーラムの開催

区内産業団体、大学・研究機関、行政機関が一堂に会し、新たなイノベーションの創出や次世代を担う人材育成を目指したイベントを、SHIP3 階ブライツコアホールで開催する。

【スケジュール】：年1回（12月）

④ その他連携事業

令和7年度、他自治体等からの視察受入れ、外部イベントへの参加、近隣大学との連携および中学生の職場体験受入れ等を実施し、交流と連携の促進に努めた。令和8年度も、これらの連携促進を継続する。

【スケジュール】:随時

2 海外人材活用支援事業

区から受託している「モンゴル高専人材受入事業」を補完するものとして、既に区内に就職している卒業生に対して、キャリア研修(日本におけるライフプラン計画に係る講義等)の企画・運営や、日本文化理解支援などを実施し、モンゴル人材のキャリアアップおよび地域定着を促進する。

【スケジュール】:随時

3 創業・経営支援事業

(1) ビジネス創造コンテスト(第17回)

本コンテストは幅広い視点から様々な地域課題や社会課題を解決するビジネスアイデアを全国から募集し、新規ビジネス創出や有望な起業家・人材の発掘を目的としている。

令和7年度には、支援の実現性や区の産業振興への寄与を高め、コンテストの価値をさらに向上させるために、名称、委託事業者、審査員を変更し実施した。令和8年度も、この形式を基に実施していく。

また、新規性、実現性、市場性の高い提案については、当財団の資源を活用したインキュベーションマネージャー(以下、IM)相談およびSHIP会員とのマッチングの支援を模索する。また、行政課題の解決につながるものについては、区と連携し、実証実験の提案およびスタートアップ・エコシステムへの接続を展開していく。

【スケジュール】:10月 募集開始 12月~1月 審査 2月 最終審査・表彰

※受賞者フォローについては、随時実施

(2)事業成長支援事業

① 資金調達相談

当財団とつながりのある銀行や公庫の紹介、資金調達相談会の実施およびクラウドファンディングの提案など、資金調達に関する支援を行っていく。

【スケジュール】:年2～3回程度

② 知財戦略相談会

令和7年度、独立行政法人工業所有権情報・研修館(略称:INPIT)と連携し、「知的財産セミナー」を定期開催した。令和8年度も、起業初期に必要な基礎知識の習得と、専門家相談への導入を支援すべくも継続する。

【スケジュール】:偶数月 第三木曜日

2. 指定管理事業

1 産業振興事業

(1) 伴走支援

会員に対して、事業計画書の壁打ち補助金情報提供および広報支援など、事業拡大を支援する IM(インキュベーションマネージャー)と、会員同士および会員と外部をつなぎ、コミュニティ形成を担当する CM(コミュニティマネージャー)を配置する。

また、起業に関する様々な問題を相談できるよう、専門家による無料の士業相談を定期開催する。

【スケジュール】:IM(月20日間) CM(月12日間) 士業相談(毎月)

(2) 創業・スタートアップ支援事業

① 創業準備層

国から認定を受けた「特定創業支援事業」に即し、これから起業を検討している方に対し、経営・財務・人材育成・販路開拓の基本的な知識が習得できる「特定創業支援セミナー」を開催する。

【スケジュール】:連続講座×年2回

② 創業者層

事業立ち上げ期および成果や収益を上げ始めた創業者層に対し、「体系的に学ぶ場」と「課題起点で集まる場」を組み合わせ、実践的な成長を多面的に支援する。

・SHIP イノベーションスクール

予測困難な状況下でも経営者自らの志を持ち、持続的に事業を推進できるイノベーション人材の育成を図るべく、経営マネジメント力の向上や、事業成長に必要なノウハウの習得を目的とした人材育成・経営支援セミナーを実施する。

・テーマ別交流・実践セミナー

業種・テーマ・ステージを絞った交流会形式のセミナーや、会員の要望を踏まえた勉強会・セミナー等を実施し、創業者同士の販路拡大、相互交流、学び合いの機会を創出する。

【スケジュール】:合計 年10回

・連続実践セミナー

AI活用、SNSなど、事業成長に不可欠な知識・スキルについて、より実践的に深く学び、すぐに事業に活用できるような講座を実施する。

・マネジメントゲーム

短期間に経営マネジメントのノウハウを身につけるため開発されたボードゲーム(1976年SONY)を通じ、経営戦略の立て方、決算書の構造を楽しみながら学び、経営の判断力のスピードや他のプレイヤーの動き、視座を高くするモノの見方、プレイヤーが変わることでの市場の変化など、経営者との感覚を養う。

【スケジュール】:年2回

③ 事業拡大化層

IPO、M&Aなど、個別具体的な相談に対して、財団のネットワークの活用に加え、品川区とも連携し、支援を実施していく。

【スケジュール】:随時

(3)交流支援事業

① SHIP Talk Salon

令和6年度から配置したCMが主導となり、利用者会員を中心に、交流を図りながら勉強会や参加者同士の悩みを共有するSHIP Talk Salonを実施する。

【スケジュール】:年12回

② SHIP 大交流会

SHIP会員、他創業支援施設、他自治体、企業、産業関係団体、金融機関・VCに加え、区が現在取り組むスタートアップ・エコシステム関係者などを含めた、大規模な交流会を開催する。

【スケジュール】:年2回(8月・12月)

③ その他 会員交流会

CMを中心に、ハロウィンイベント等の時期的なイベントおよび同業種、同世代、同趣味など、対象を絞った交流会を実施し親交を深める。

【スケジュール】:随時

2 工房関連事業

SHIP では、区内中小製造業やスタートアップ等を対象に、セミナーや体験講座を通じたものづくり支援を行っている。令和8年度は、3D プリンター等を活用した体験・簡易試作を提供し、創業支援や事業化検討につながる入口機能を強化するとともに、「試作が可能な拠点」としての周知を進める。

(1)ものづくり相談(3D プリンター技術相談など)

アイデアの具現化に貢献するため、「ものづくり相談窓口」を無料で開設している。令和8年度は、試作品や販促品作成の相談にも対応し、更なる充実を図る。

【スケジュール】:通年

(2)工房セミナー「SHIP Creativity Day」

区内中小製造業等の技能習得支援の一環として、最新の機器や製造技術等を伝えるオンラインセミナーを開催する。

【スケジュール】:年4回

(3)区内産業団体等向け事業

区内産業団体や企業の新規社員に対し、SHIP 工房体験講座やセミナーを実施し、参加者のものづくりマインドの醸成および SHIP の認知向上を図る。

【スケジュール】:随時

(4)福祉分野との連携イベント

SHIP では、ICT リハビリテーション研究会およびファブラボ品川と共催し、障害者の自助具製作コンテストを実施している。今後は、福祉ともものづくりを掛け合わせた取組を通じ、社会課題解決型の試作・共創の場としての機能を強化する。

【スケジュール】:年に1回

(5)普及啓発プロジェクト

SHIP 工場の普及啓発として、SHIP 会員には展示会出展時に活用できる販促物を小ロットで制作できる環境を提供し、事業活動の継続的な支援と発信力向上を図る。あわせて、区民全体に対しては、イベント配布物の制作や地域イベントとの連携を通じ、身近なものづくりの場として施設機能の周知と関心喚起を行う。

【スケジュール】:随時

3 施設管理事業

(1) ホームページのリニューアル

ホームページ開設から10年が経過し、障害発生 の頻度が増えてきている。また、一部ページではスマートフォン表示や多言語表示に未対応のままであるため、これらを解消すべく、ホームページを刷新する。

【スケジュール】: 随時

(2) ネットワーク設備の入替

SHIP 全体(3階・4階)の通信を集約・制御する各機器について、令和8年度中にメーカーサポートが終了し保守対象外になることから、設備の入替を実施する。

【スケジュール】: 随時

(3) 予約管理システムの刷新

SHIP 会議室、工房機器、IM 相談の予約システムは個別で運用されているため、管理が統一されておらず業務負担が多く発生した。また、一部のシステムではオンライン決済、web 上キャンセル手続きができないものもあったため、これらに対応するシステムに一元化すべく、システムを刷新する。

【スケジュール】: 随時

3. 区受託事業

1 品川パビリオン共同出展事業

昨年度同様、「機械要素技術展」(東京)に出展する。令和8年度から新たに、「人とく
るまのテクノロジー展」(愛知)と、「ギフト・ショー」(東京)を受託し、事前調整と会期中の
運営支援(出展企業との調整、品川パビリオンのPR等)を行う。

【スケジュール】:年3回(6月、7月、2月(予定))

2 モンゴル高専との科学技術交流

技術者不足に悩む区内製造業における人材の確保、技術者の育成およびIT人材の
将来的な区内企業への就職などに向けたインターンシップ事業や関連企業等との連絡調
整業務、SHIPでの研修等を実施する。

【スケジュール】:現地面接会:5月、インターンシップ:7~8月(予定)

3 しながわ女性高度IT人材育成事業

令和7年度、「女性デジタル人材マッチング事業」として、女性に向けた啓発セミナーや
区内企業とのマッチング交流会などを実施した。令和8年度も引き続き、出産・子育てで
離職中または非正規雇用の女性に対し、セミナーから就職支援まで一貫する本事業を、
実施していく。

【スケジュール】:キャリアセミナー:5月、体験ワークショップ:6月(予定)

4 新入社員向け合同研修

区内中小企業やスタートアップでは、個々の企業で新入社員向け研修を実施するた
めの人的・資金的な余裕が不足している。このため、新入社員同士の交流や区内企業間の横
の連携を促進することを目的に、社会人としての基礎知識を習得する研修を年3回開催
する。

【スケジュール】:年3回(実施時期未定)